

トリトレ・レース

年齢:7歳以上 人数:3~5人 時間:15分

内容物:鳥&道カード 100枚 スタート&ゴールカード 1枚
サイコロ1つ コマ5個

概要:鳥を出るだけ捕まえて帰ってくるレースです。

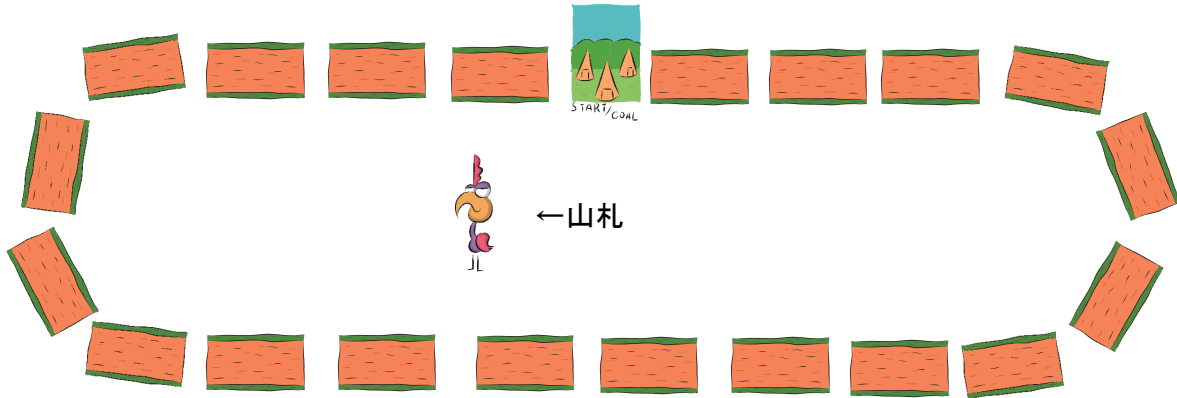
手番では、鳥カードを集めて他のプレイヤーを進めるか、鳥カードを他のプレイヤーに渡して自分のコマを進めることができます。

誰かのコマがゴールした時に、もっとも鳥カードを集めていたプレイヤーの優勝です。

ただし、順位が1位か2位になっていないと、枚数比べに参加することが出来ません。

あまり順位が下にならないように、かつ鳥カードをたくさん集めて勝利を目指しましょう。

準備:スタート&ゴールカードと鳥&道カードのうち20枚を、下図を参考に並べます。
スタート&ゴールカードから始まったコースがぐるりと一周回って帰ってくるようになっていれば、正確に下図の通りでなくても構いません。



コースを作るのに使わなかった残りの鳥&道カードは、テーブルの中央に山札として置きます。
それぞれのプレイヤーが好きなコマを選び、スタート&ゴールカードの上に置きます。
じゃんけん等で決めた最初のプレイヤーにサイコロを渡して、ゲーム開始です。

手番にすること:

手番が来たプレイヤーは、サイコロを振ります。

サイコロの出目を、以下のAかBのどちらかに使います。

A:自分のコマを、サイコロの出目と同じ数だけ時計回りに進めます。

進めたのと同じ枚数だけ山札から鳥カードを取って、自分以外のプレイヤーに渡します。

どのプレイヤーに何枚渡すかは自由です。

コマを進める数や渡す枚数の合計は、必ずサイコロの出目と同じになるようにしてください。

B:山札からサイコロの出目分だけカードを取って、自分のものにします。

山札から取ったカードの枚数と同じだけ、他のプレイヤーのコマを時計回りに進めます。

どのプレイヤーのコマをどれだけ進めるかは自由です。

取る枚数や他のコマを進める数の合計は、必ずサイコロの出目と同じになるようにしてください。

AかBのどちらが終わったら、サイコロを左隣のプレイヤーに渡して手番は終了です。

なお、同じマス(カード)には何人でも入ることができます。

手に入れた鳥カードはひとつの山にして自分の前に置いておきましょう。数えてはいけません。

ゲームの終了:

誰かのコマが、スタート&ゴールカードまで戻ってくるか、

山札のカードがなくなったら、その時点でゲームは終了です。

ゴールまでの近さが1位と2位以外のプレイヤーは失格となりますので、

コマをゲームから除外します。

2位のプレイヤーが複数人いた場合は、どちらも2位となってゲームに残ります。

コマがゲームから除外されなかったプレイヤーは、それぞれ持っている鳥カードの枚数を数えます。

その中でもっとも鳥カードの枚数が多かったプレイヤーが勝者です。

枚数が同じだった場合、ゴールにもっとも近い(ゴールしていれば1位の)プレイヤーが勝者です。

鳥カードをもっとも持っているプレイヤーが同着だった場合、勝利を分かち合います。

サークル をしだや ルール・イラスト ラシダ

連絡先 datty215@yahoo.co.jp

ツイッター @woshida